

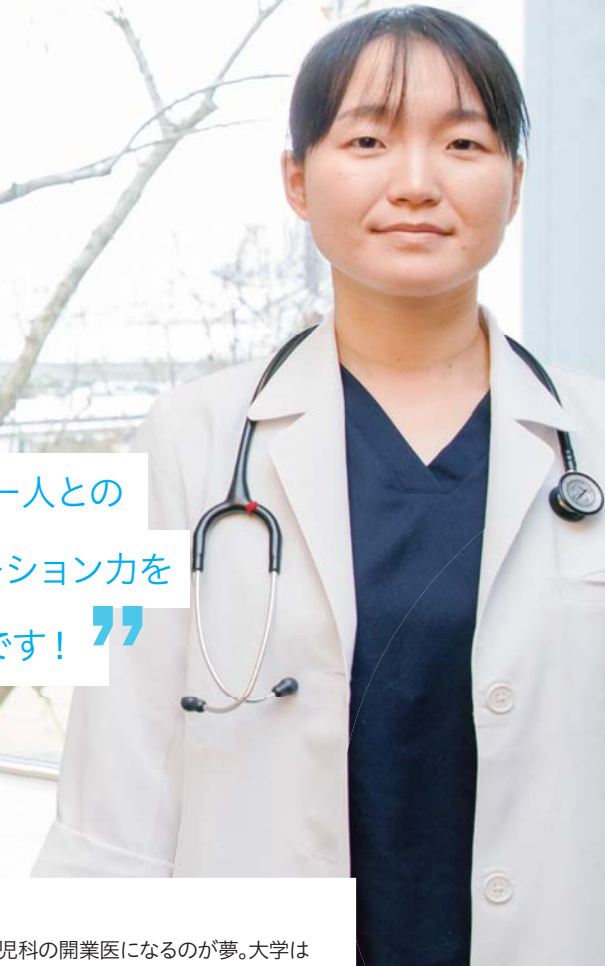
急性期に特化した病院機能が迅速な判断力、的確な検査計画力を培う

国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院

KUMAMOTO CLINICAL TRAINING HOSPITAL GUIDE BOOK RESIDENT

05 KUMAMOTO CHUO HOSPITAL

“患者様一人一人との
コミュニケーション力を
養える場所です！”



Interview

研修医 太田 成美
NARUMI OTA

年数 / 臨床研修医2年目
出身大学 / 大分大学
出身地 / 熊本県八代市

将来は地元・熊本県で小児科の開業医になるのが夢。大学は県外に出たので、初期研修は熊本でと思っていました。大学4年次に参加した合同説明会で、「熊本中央病院」の先生方の朗らかな雰囲気惹かれたのが第一印象。その後、病院へ2回見学に行きましたが、せかせかしている感じがなく、先生方も優しく接してくれるのが好印象でした。私は人見知り、新しい環境に慣れるまで時間がかかるタイプなので、「自分に合っている場所」だと感じて研修を志望しました。当院は程よい症例数、程よい救急車搬入数で、自分のペースで一例一例を着実に勉強できる環境です。同期も7人と他院より少なめで、症例がバランス良く回ってくるのもありがたいです。先輩方に研修医一人一人のことをよく知ってもらえ、勉強会などにも気軽に誘っていただけます。当院は腎臓科にかかる患者様が多くいます。治療の際には患者様の生活習慣を変えていただく必要があるため、一歩踏み込んだコミュニケーションが必要です。先輩の先生方は患者さんのことを良く覚えていて、「調子はどう?」「最近ゴルフはどう?」などさり気ない会話から治療後の経過を気に掛けていて、自分も見習いたいと頑張る日々です。しっかり患者様と向き合い、会話する時間を大切にしながら学びたい人には、とても合っている環境だと思います。研修医の雰囲気には、その病院の特徴がよく現れるもの。見学に来て、研修医の感じが合いそうと感じたら、ぜひ当院でじっくり研修しましょう!

アットホームな 急性期医療を展開

当院は「質の高い誠実な医療による地域への貢献」を理念とし、地域の診療所・病院と協力・連携して、入院を中心とした急性期医療の展開により地域医療に貢献しています。各科の垣根が低く、アットホームな環境で他診療科、メディカル・スタッフと連携しながら、患者さんを中心とした誠実で効果的な医療が学べます。また研修医懇談会などで研修医を公私ともに支え、勉強会や院外講師による講演会などで学術面もしっかりサポートしています。



2017年度病院実績



熊本中央病院
救急総合診療科部長・腎臓科
松下 芳雄
Yoshio Matsushita

●指導医からのコメント

研修医1人当たりの受持患者は5名程度で、じっくり学べるのが特徴です。研修医の自主性を尊重し、2年目の研修の自由度はとても高いです。24時間救急やへき地医療など外病院での研修も充実。当院ならではのチーム医療でコミュニケーション力を養いながら、質の高い医療と一緒に地域貢献しましょう!

KUMAMOTO CHUO HOSPITAL

国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院

2019年度臨床研修プログラム

プログラム
最新情報は
コチラ



■初期臨床研修 週間スケジュール(例)

1年次: 診察科目/内科(腎臓科)

曜日	月	火	水	木	金
午前	抄読会	病棟回診・透析室・手術(シャント・PTA)等			
午後	透析室・病棟・CAPD外来・腎病理検討・新患/問題症例カンファレンス				全体回診・抄読会

■初期臨床研修 年間スケジュール(例)

熊本中央病院コース

1年次

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
分野	内科	→				外科	→		麻酔科	→		救急部門	→	
場所	熊本中央病院				→				済生会熊本病院		→		熊本中央病院	

2年次

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
分野	小児科	→		産婦人科	→		救急部門	→		精神科	→		
場所	熊本中央病院		→		福田病院	→		済生会熊本病院	→		協力型病院※2	→	

地域医療特化コース

1年次

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
分野	内科	→				外科	→		麻酔科	→		内科	→	
場所	熊本中央病院													

2年次

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
分野	精神科	→		救急部門	→		地域医療	→		選択科	→	
場所	協力型病院※2	→		熊本労災病院・玉名中央病院		→		熊本労災病院・玉名中央病院・熊本中央病院・協力施設※3	→		熊本中央病院 他	

※1 選択科/呼吸器内科・呼吸器外科・消化器科・循環器科・内分泌代謝科・腎臓科・小児科・外科・整形外科・泌尿器科・眼科・麻酔科・心臓血管外科・放射線科・乳腺・内分泌外科など
 ※2 協力型病院/益城病院・くまもと心療病院・弓削病院・くまもと青明病院
 ※3 協力施設/沢田内科医院・すえふじ医院・牛深市民病院・公立多良木病院・阿蘇医療センター・水前寺公園クリニック・谷田病院

プライマリ・ケアに重点を置いた治療の実施から適切なコンサルテーションまで

当院の地域医療における機能は急性期に特化しているため、初期研修ではプライマリ・ケアに重点をおきながら的確な検査計画に基づく迅速な診断、そして治療の実施から適切なコンサルテーションができるまでを研修できます。それと同時に、リスク管理を高めることで安全な医療の提供を目指し、さらにわかりやすいインフォームド・コンセントにて患者や家族の満足度を高めることも研修の重点目標です。研修コースは2コースあり、両コースとも1年目は内科・外科・麻酔科等を院内で研修し、基本的診療能力を身に付けることを目標としています。2年目は院内、院外複数科の中から選択科を選び、専門性を深く研修できる、主に院内での研修をメインとしたコースと、地域の中核病院で地域に密着した環境で救急、総合診療等を研修し「総合診療医」として学ぶ期間を設けた地域医療特化コースを用意しています。将来の専攻をじっくり考えながら選択科が選べるというのも当院の特徴で、研修医の希望により当院臨床研修管理委員会の承認が得られた場合には、研修科目や期間について弾力的運行を行います。



病院概要(2018年度時点)

研修・
認定施設の
一覧はコチラ



	医師数 94名		研修医数 13名		指導医数 20名		病床数 361床
--	-------------------	--	--------------------	--	--------------------	--	--------------------

標榜科

呼吸器内科、呼吸器外科、消化器科、循環器科、内分泌代謝科、腎臓科、小児科、外科、乳腺・内分泌外科、整形外科、泌尿器科、眼科、麻酔科、心臓血管外科、放射線科、形成外科、緩和ケア内科、脳神経外科、腫瘍内科、救急総合診療科

専門医

呼吸器内科6名、呼吸器外科2名、消化器科5名、循環器科6名、内分泌代謝科2名、腎臓科6名、小児科5名、外科5名、整形外科6名、泌尿器科4名、眼科3名、麻酔科5名、心臓血管外科3名、放射線科5名、病理1名、脳神経外科1名、乳腺・内分泌外科1名

認定医

呼吸器内科7名、呼吸器外科2名、消化器科4名、循環器科6名、内分泌代謝科2名、腎臓科5名、外科5名、泌尿器科3名、麻酔科1名、心臓血管外科1名、放射線科3名、病理1名、乳腺・内分泌外科1名



研修医募集要項

応募資格 ①医師免許取得者及び第114回医師国家試験合格見込者(2020年2月実施予定)
②医師臨床研修マッチングに参加する者

応募締切 2019年8月(詳細はHPをご確認ください)

試験日程 2019年8月(詳細はHPをご確認ください)

試験内容 書類審査、面接試験

給料 1年次 月額/300,000円
2年次 月額/310,000円

諸手当 賞与年2回、宿日直手当、住居手当、研修医研究手当

年次有給休暇 有(年10日間)

宿舎 有

加入する保険等 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

医師賠償責任保険 病院加入有、個人加入有(病院負担)

当直回数 3回/月程度

所在地 〒862-0965 熊本市南区田井島1丁目5番1号
担当部署 診療支援センター/臨床研修事務担当 飯田
TEL 096-370-3111(代表)
FAX 096-378-8868
E-mail kensyu@kumachu.gr.jp
URL www.kumachu.gr.jp

募集要項の最新情報は
ホームページをご覧ください。
www.kumachu.gr.jp/about/recruit/

